

「未来の印刷」

未来の印刷で私が思い浮かべたのは、印刷するとすべて「3D」になるという事です。理由は、本や手紙などがすべて「3D」になつていたら、おもしろそうだなあと思つたらです。「怖い話」が「3D」になつていたら、とても怖い絵が目飛びこんできてさらに怖さが増しておもしろくなりそうだなあと思ひました。伝記の本が「3D」になれば

当時の様子がリアルに表現しやすくなると思ふし、地図では山の高さが分かりやすくなるし、読むのが楽しくになり、社会の歴史、地理の勉強にも役立ち、とても良い方法ではないかなと思ひました。絵本が「3D」になつたら、小さい子でも分かりやすく読んだり見たりができるので楽しめ、良いと思ひました。教科書が「3D」になつていたら、授業が楽しくなり、勉強が好きになる子も増えてくると思ひます。特に算数では立体の図形な

どで想像しやすくなると思ひます。お知らせの手紙などが「3D」になつていたら配られた時に見るのが楽しいし、手紙への関心が高まり、伝えたい事も伝えやすくなるので良いなあと思ひます。印刷物が全て「3D」になつたら楽しくなる事が増えるし、勉強に関しても分かりやすくなると思うので、これから「3D」にどんななつていたら良いなあと思ひます。